2009年(平成21年)3月9日(月曜日)

日本食糧新聞

東京国際貿易G

日本でも餡生産開始へ

九州支店・田川工場立ち上げ 今夏 本格操業か

中国で餡（あん）を製造し「京日」で知られる東京国際貿易のグループ企業・東京国際産業は1日、九州支店・田川工場を立ち上げ、日本国内で餡の製造事業を開始する。すでに同社は先月末、福岡県の製餡工場を買収している。（田村幸治）

東京国際貿易グループは中国・北京市に100%独資の北京京日東大食品有限公司を持ち、その最新設備の工場では年間7万tの餡生産能力を誇る。

正山　四郎社長

操業開始から21年を経て、日本国内はもとより中国本土や台湾・韓国ほかアジア各国・北米に輸出しており、日本国内でも餡の製造に着手する運びとなったもの。

現在、餡の生産開始に向けて管理面の強化を含め、さまざまな準備を進めているが、今夏から本格操業を開始するものとみられる。

正山四郎社長の話

日本市場の将来を見据えた上で、かねて日本国内にでも餡の製造を検討していた。「安全」な商品を、常に「安定」的な品質のもとで安定供給できることによって、はじめてお客さまに本当の「安心」を約束できるとの理念を、一層実践できる。ユーザーの皆さまには今後、よりきめ細かなサービスを提供していきたい。